

学校だより しゅんいん

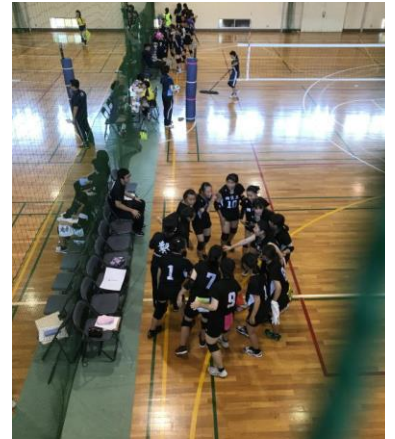
平成30年7月20日(金)
第4号

相模丘中学校

「一歩前に踏み出す勇気を」

校長 矢澤 真司

1学期が終わり、42日間の夏季休業に入ります。1年生にとっては中学生として初めての夏休みです。部活動や学習等今までとは違う、主体的な夏休みにしてください。2年生は色々な場面で3年生からバトンタッチされます。伝統を引き継ぐと共に自分らしい、新しいことにも挑戦し、自分を成長させる夏休みにしてください。3年生は最後の大会やコンクールで今までの努力を発揮し自分やチームを誇りに思えるようにしてください。そして、同時に進路に向けて具体的に行動する夏休みにしてください。これからも厳しい暑さが予想されます。くれぐれも熱中症や事故、ケガのないように有意義な42日間にしてください。



さて、皆さんの中には、失敗を自分以外の人や物事の所為(せい)にしている人はいませんか。あるいは、自分は何をやっても失敗してしまう、だめなんだと思い込んでいる人はいませんか。そこから一歩踏み出す勇気を持ちましょう。自分のこれまでの人生経験で、同級生や同僚、上司、部下から嫌われたくなくて、自分の意思や考えを貫き通せなかったという弱さを克服したいと考えていました。そんなときに目に入ってきたのは、心理学者のアルフレッド・アドラーという人の考え方で「全て人間の行動には、隠された目的がある」ということです。ある小説家の話を例にすると、

小説家になる夢をみながら、なかなか小説が書けない人がいます。なぜ書けないのか?その人によると、別の仕事が忙しくて小説を書く時間が全くない、だから書き上げられないし、新人賞等の応募にいたらないそうです。この言い訳は、小説家として生活費を稼げないその人は、他の仕事をするしかなく、その仕事が忙しいという理由によって小説が書けないという解釈になります。

しかし、はたしてそうでしょうか。本当は、その人は新人賞等にわざと応募しないことによって「自分はやればできるんだ」という可能性を残しておきたいのです。つまり、小説を書き上げたくないから、仕事が忙しいという状況をつくりだしているのです。この場合の目的は、小説を書くことではなく、小説を書かないこと。になります。これがアドラーの「隠れた目的」ということです。

皆さんの中に、これからの時期、受験勉強がなかなか進まなかったり、やらなければならないことが上手くいかないときに、〇〇が忙しいとか〇〇だからしょうがないとか〇〇ちゃんが誘ってくるからとかを理由にしたり、言い訳にしたりしていませんか。この場合も、その人の目的は受験勉強を頑張ることではなく、勉強をしたくないという目的になります。仕事が忙しくて小説が書けない、部活が忙しくて勉強が進まない、いけないとわかっているのに人の悪口を言ってしまふ、緊張して上手く人前でしゃべれない。これらの人が変わらないでいるのは、自分自身に対して「変わらなくていい」と決めているからなんです。つまり、いろいろ自分に不満があっても、それは人やものの所為(せい)にし、変わらない自分であることの方が楽だからです。

今の自分を形づくっているのは、親でも兄弟でも友達でも先生でもありません。自分自身です。だから勇気を持って、一歩踏み出せば自分を変えられます。

壮行会を行いました

梅雨明け間近の7月4日(水)、体育館にて壮行会を実施しました。中学校入学以来、自分の選んだ部活で地道な活動や練習を積み重ねてきた3年生、仲間たちとの濃い時間を過ごしてきたその3年生の皆さんの活躍する姿が見られる日々も残り少なくなりました。引退時に悔いを残さぬよう、持てる力を出し切ってほしいと思います。

夏季総合体育大会やコンクール、相中祭に向けて、各部活動の1,2年生の代表者から3年生に向けてメッセージとエールを送りました。また、3年生からは力強い意気込みを聞くことができました。

最後に、相模丘中学校代表として学校内外で活躍する3年生と、応援する1,2年生たちや教職員が共に「チーム相中」として一体となり、校歌を歌いました。

保護者の皆さま、地域の皆さまの応援をよろしくお願いたします。



開会時の様子



3年生の気合い、意気込み



1,2年生からのエール



「チーム相中」で校歌斉唱

夏休み・9月(前半)の主な予定

夏休み中

7/25日(水)～27日(金)
夏休み学習相談
8/29日(水)～30日(木)
夏休み学習相談



9月

1日(土) 始業式、PTS 美化活動
5日(水) 生徒会委員会
6日(木)～8日(土) 3年生修学旅行
7日(金) 1,2年生振替休日
11日(火) 給食費集金日
15日(土) 相中祭体育の部
18日(火) 振替休日
19日(水) 3年生修学旅行代休

